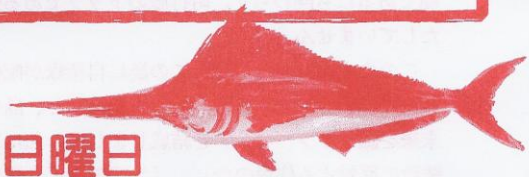


生産物を通して人と人とが交流する！！

与那国フェスタ 2012

— 映画と物産の会 —

とき 4月15日 日曜日



映画

1部	2部
13:30~15:10 「老人と海」 ジャン・ユンカーマン監督	16:00~17:34 「与那国カウボーイズ」 島 洋一監督

: 映画協力券1000円、当日1200円



物産

11:00~
海産物 (カジキのジャーキー)、薬草茶 (長命草)、あめ、塩、
味噌、工芸品 (陶芸)、その他



ところ

南風原文化センター

TEL.098-889-7399



共催

・与那国島の明るい未来を願うイソパの会
(:島の自立・発展・産業興しプロジェクト)



・イソパの会と響きあう沖縄ナビーの会
連絡先: 098-889-6575 (やさい畑; 照屋)



協力

南風原町生産農家 (野菜・花卉販売)



※収益金は与那国島へのカンパになります。ご協力お願い致します。

「ばんた どうなんちま かていらりぬん」 ～ 私たちの 与那国島は 捨てられません～

自然豊かな与那国島。私たちは、島の暮らしが大好きな島出身、本土出身で穏やかな島の暮らしを満喫していました。しかし、2008年の9月議会で「自衛隊誘致決議」がたった4名の町議会議員の賛成で可決されました。その議会可決で、与那国町の外間町長、議会議員は防衛省に自衛隊誘致を要請してきました。与那国島の将来を大きく左右する問題であるにも関わらず、町行政のトップである外間町長は、住民への説明責任を未だに果たしていません。

このまま黙っているのは、この島に自衛隊が配備されてしまい、そうなるからでは手遅れになります。この島の平和を守りたいと、島の女性たちが集まり、「与那国島の明るい未来を願うイソバの会」を結成しました。私たち「イソバの会」は、「与那国島の自衛隊誘致に反対する住民の会」、「与那国改革会議」と連携して、与那国に自衛隊基地をつくらせないために闘っていきます。

自衛隊誘致反対の闘いは長い闘いになると考えられます。島で暮らす私たちは、闘いと暮らしを両立していかなければなりません。自衛隊誘致では与那国島の活性化はできません。島で生産し、販売活動を展開することで島の経済が活性化し、定住人口が望めるのです。

与那国島の農業者が、丹精を込めて育てた農産物と加工品、漁業者が命がけでつり上げたカジキマグロの加工品を皆様に知っていただき、商品を購入していただくことで、与那国の自衛隊誘致に反対する闘いに関わり、共に闘っていただきたいと思います。

この活動への趣旨をご理解いただき賛同をよろしくお願いいたします。

与那国島の明るい未来を願うイソバの会
島の自立・発展・産業興しプロジェクト

映画の紹介

老人と海

82才の老人が、ひとり小舟を繰り流れの早い黒潮で巨大カジキに挑む。島の人々に支えられ、ばあちゃんを愛し海に行き、海を愛して漁に出る。自然と人間の共存する姿から、人が生きる事の根源的な強さと豊かさがはっきり見えてくる。

与那国カウボーイズ

与那国島から二人の兄弟が闘牛を連れて石垣島の高校に入学した。牛を育てながら学校生活を送り、牛と共に卒業し、島を巣立っていくまでを追った青春ドキュメントストーリー。